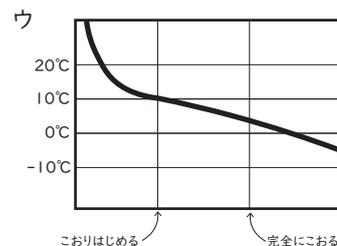
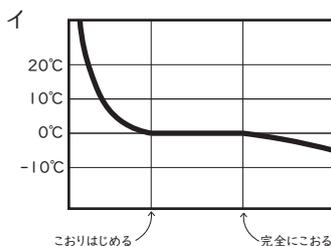
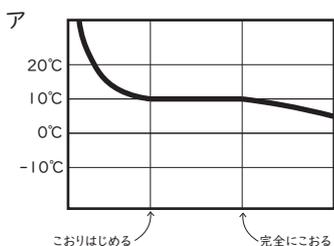




8 水のすがたと温度 (A)

I 次の問いに答えましょう。

- (1) 水を冷やすと、何°Cでこおりますか。
- (2) 水を冷やし、水から氷になるときの 温度の変化のグラフとして正しいものを、下の ア～ウ から選び、記号で答えましょう。



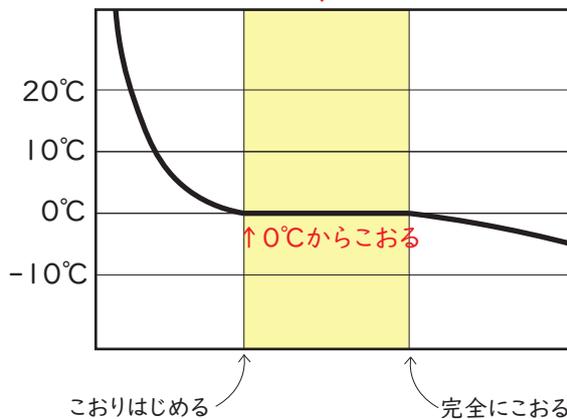
- (3) 水をあたため続け 100°Cになり、湯気が出て、中からあわがでてくることを、何といいますか。
- (4) 急に (3) がおこり、熱い湯がふき出すのをふせぐために、水の中に入れる石を、何といいますか。
- (5) (3) がおきている間、水の温度は100°Cより高くなりますか。

(1)	0°C	(2)	イ	(3)	ふっとう
(4)	ふっとう石	(5)	高くない		

- (2) 水が0°Cになりこおりはじめてから、完全にこおるまでは水は0°Cのまま。完全にこおるとさらに温度は下がることができる。

- (4) 水をふつうに熱するとき、温度は100°Cまでしか上がらない。

こおりはじめてから完全にこおるまで温度の変化はない。





8

水のすがたと温度 (A)

2 次の問いに答えましょう。

- (1) 水は温度によって、個体、液体、気体 と、すがたをかえます。液体のときは 水 ですが、
 固体、気体のときは、それぞれ何とよべますか。
- (2) 水を冷やして氷になったとき、体積は 水の時からどのように変化していますか。
- (3) ビーカーの水をあためると、湯気やあわを出した。しばらくして、あためのをやめて
 ビーカーの水の量を調べると、すこしへっていました。水の量がへった理由を答えましょう。

(1)	固体	氷	気体	水じょう気	(2)	大きくなる
(3)	水が水じょう気となって空気中に出ていったから					

- (2) 水が冷やされて氷になると、体積は大きくなります。また、水じょう気の際の
 体積は、水や氷にくらべてとても大きくなるので、体積は $\text{水} < \text{氷} < \text{水じょう気}$
 になっています。
- (3) ビーカーの中の水がふっとうして水じょう気となることで、空気中に出ていきます。
 そのため、出ていった水じょう気のぶんビーカーの中の水はへってしまいます。